

## 第35回尾張旭市健康まつり第3回実行委員会 議事録

### 1 開催日時

令和5年7月31日（月）

開会 午後2時00分

閉会 午後2時40分

### 2 開催場所

尾張旭市保健福祉センター 4階 シアタールーム

### 3 出席委員

瀬戸旭医師会 松尾功

尾張旭市歯科医師会 可児寿英

尾張旭市薬剤師会 加藤富士子（代理）

公立陶生病院 高木奈美

旭労災病院 青木 修

尾張旭市健康づくり食生活改善協議会 大池幸子

尾張旭市健康づくり推進員会 星野幸子

瀬戸保健所 水野 雅誉

### 4 傍聴者数

0名

### 5 事務局

健康課 課長 西尾哲弥、課長補佐 川原尚子

健康まつり担当 三浦倫子、政木麻衣、岩永拓也

### 6 議題

- (1) 第35回尾張旭市健康まつりの実施報告について
- (2) 第35回尾張旭市健康まつりの収支決算報告について
- (3) 第35回尾張旭市健康まつりの反省点について
- (4) 尾張旭市健康まつり実施要綱改正について
- (5) 第36回尾張旭市健康まつり実行委員会開催について

### 7 会議の要旨

事務局	開会のあいさつ
会長	あいさつ。 議題（1）「第35回尾張旭市健康まつりの実施報告について」、および議題（2）「第35回尾張旭市健康まつりの収支決算報告について」事務局より説明をお願いしたい。
事務局	<議題1について> 資料1に沿って各団体の内容と参加人数を説明。 <議題2について> 資料2に沿って説明。

	<p>予算については以前の実行委員会で承認いただいているとおり、歳入は 300,000 円、内訳は実行委員会の負担金となっている。</p> <p>歳出については、委託料は測定機器の測定業務委託、レンタル等を含めて 82,500 円の支出。</p> <p>啓発費は 60,000 を予定していたが、会場が以前の保健福祉センターではなくなり小さくなったことにより、啓発費としては 0 円となった。</p> <p>材料・消耗品費は 60,000 円を支出予定していたが、196,842 円となった。そのうちの半分程の 117,700 円は電子看板の購入費となった。啓発も兼ねて次年度以降も会場で使用する予定。</p> <p>事務費の消耗品については、チラシの印刷等で印刷トナー等で 20,658 円使用した。</p> <p>合計 300,000 円ちょうどの支出で負担金は全て使用し残金 0 円となった。</p>
会長	<p>尾張旭市健康まつりの収支については、監事の瀬戸保健所総務企画課 水野主任主査により、本実行委員会開催前に監査を実施していただいているため、監査報告をお願いしたい。</p>
監事	<p>第 35 回尾張旭市健康まつり実行委員会の収支決算書の各事項について帳簿等を確認し監査したところ、その内容の適正なることを認めます。令和 5 年 7 月 31 日、尾張旭市健康まつり実行委員会監事 水野 雅誉。</p>
会長	<p>事務局から、実施報告及び収支決算報告についての説明があったが、これらの件について御意見等はないか。</p> <p>議題（1）「第 35 回尾張旭市健康まつりの実施報告について」および議題（2）「第 35 回尾張旭市健康まつりの収支決算報告について」一括して御承認いただけるかたは、挙手をお願いしたい。</p>
実行委員会全員	承認。
会長	<p>挙手多数（全員）により、議題（1）、議題（2）は承認されました。</p> <p>次に、議題（3）「第 35 回尾張旭市健康まつりの反省点について」事務局より説明をお願いしたい。</p>
事務局	<p>議題（3）について、健康まつり当日に提出いただいた実施報告書等により、資料 3 のとおりまとめた。資料 3 に沿って説明。</p> <p>その他に意見・感想がありましたら、発言をお願いしたい。</p>
尾張旭市健康づくり推進委員会	<p>参加人数について、午前 34 名、午後 37 名の合計 71 名であった。子どもを含めて参加してもらえた。</p> <p>音に関して、4 種の体操を予定していたが、当日 CD は流さないことに決めた。健康体操等を行ったが、声を出して行う必要がある。</p> <p>参加人数が多くなった際に、他の団体のスペースに侵入してしまっ</p>

	<p>た。</p> <p>従来は一日従事していたが、午前午後でメンバーを分けたため、他のブースを見学したり昼食をゆっくりとることができたりしたため良かった。</p>
事務局	<p>瀬戸旭医師会ブースでは健康相談を実施していたが、相談内容としてはどのようなものがあったのか。</p>
瀬戸旭医師会	<p>健康まつりに来られているかたは健康意識の高いかたが多い。</p> <p>持病のあるかたや精神科的な不安を抱えているかたが多く、介入が難しいケースも多かった。</p>
尾張旭市歯科医師会	<p>前任者から引き継ぎ、初めての参加であった。一人でも十分じゃないかとのことで一人で参加したが、クイズの質問に関して、答えられる範囲は簡潔に回答したが、もう少し丁寧に回答できると良かった。次年度以降は人員を増員して対応しようと思う。</p> <p>開始前に会場に入られることもあったと思うので配慮できると良いと思う。</p>
尾張旭市薬剤師会	<p>以前は地域の活動として10名程で参加していた。今回はコロナ禍の影響で、準備から協力いただける人数の確保が難しかった。何をやったらよいかわからなかったが、景品配りに終わらず、病気としては改善したが日頃の心配があるといった相談が多く、漢方的な相談を担当者2名で相談を受けた。150個用意した景品は早くなくなってしまった。</p> <p>会場が変わったことにより、公園に来た若いかたや家族連れも参加されており、以前の薬剤師会コーナーの傾向と変化があった。来年はスタンプ等も準備するなど検討したい。</p>
公立陶生病院	<p>「人生会議」ということで、病気になってから考えるのではなく、健康な時からこの後どのようにしていったらよいかを考えておきましょうということ、2年前から院内でも勉強会等を始めている。</p> <p>今年は地域と連携してやっという進めている。</p> <p>反応としては、興味のあるかたや近くで病気をした人にはよく話を聞いてもらえた。</p> <p>健康まつり後に瀬戸旭医師会より一緒に進めていかないとお話をいただき、協力体制で進めていこうという話につながった。</p>
旭労災病院	<p>参加者としては若いかたが多いと感じた。</p> <p>以前よりフットケアで参加しており、フットケアをご存じのかたの参加や、若い女性も外反母趾等の相談などで参加があった。</p>
瀬戸保健所	<p>たばこクイズとこころの健康啓発ということで、こころの健康啓発についてはアルコールパッチテストを実施し、90名以上と多数参加いただけた。たばこクイズについては、想定よりこどもの興味を引</p>

	<p>くことができなかつたため、次年度以降は内容について精査していこうと思う。</p> <p>保健所はコロナにより3年参加できておらず、担当も変わり久しぶりの参加となったが、地域の方々や関係機関と直接関わる機会となり楽しく参加することができた。</p> <p>次年度以降も内容を精査し、たくさんの参加していただけるような内容にしていこうと思う。</p>
事務局	<p>今回は不参加だったが、以前より参加いただいている食生活改善協議会は次年度以降に向けてなど何か意見はあるか。</p>
尾張旭市健康づくり食生活改善協議会	<p>今回は残念ながら団体としては参加できなかったが、個人的には初めて各ブースを見て回ることで良かった。</p> <p>次年度は参加したいと考えているが、コロナの影響で食事を作って提供するというのが難しいなか、どのような内容にしていこうか検討していきたい。</p> <p>食べることは運動と合わせて大事なことになるため、食生活に関して市民のかたへ何かできればと考えている。</p>
尾張旭市健康づくり推進委員会	<p>次年度の要望として、健康づくりやフレイル予防の体操として、狭い空間ではなく個別の部屋等をいただきたい。</p>
会長	<p>他に意見はないか。</p>
実行委員会全員	<p>特になし。</p>
会長	<p>議題（4）「尾張旭市健康まつり実施要綱改正について」、議題（5）「来年度の尾張旭市健康まつり実行委員会開催について」事務局より説明をお願いしたい。</p>
事務局	<p>議題（4）「尾張旭市健康まつり実施要綱改正について」、資料4「尾張旭市健康まつり実施要綱」案を用いて説明。</p> <p>改正前は、「開催日時及び場所」として第5条に尾張旭市保健福祉センターと場所を明記していたが、改正後は、開催日時と開催場所の項目を分けて記載し、第6条で「健康まつりは、市内公共施設等で開催するもの」と変更した。</p> <p>理由として、尾張旭市保健福祉センターは事務所としての機能があり不特定多数の方が出入りをする場としては管理が適切ではないと判断したことと、同時開催する健康フェスタの会場と場所を一緒にすることで運営管理、集客が見込まれるため。</p>
事務局	<p>議題（5）の来年度の尾張旭市健康まつり実行委員会開催について、平成31年度までは、年3回の尾張旭市健康まつり実行委員会を対面式で開催してきた。新型コロナウイルス感染症拡大により、ここ数年は書面での開催となり、第35回尾張旭市健康まつりでは第1回と今回の第3回は対面式で開催している。</p>

	次回、第 36 回尾張旭市健康まつり実行委員会より、第 1 回実行委員会のみを対面式で開催し、第 2 回は実行委員会として全員集まったの開催はせず、各団体の担当と事務局との個別での調整とし、第 3 回実行委員会としての反省会は書面で実施させていただきたい。
会長	事務局から、尾張旭市健康まつり実施要綱及び健康まつり実行委員会開催について提案があったが意見等はないか。
実行委員会全員	特になし。
	「尾張旭市健康まつり実施要綱」および「第 36 回尾張旭市健康まつり実行委員会開催について」一括して御承認いただけるかたは、挙手をお願いしたい。
実行委員会全員	承認。
会長	3「その他」について、協議してほしい事項や連絡事項はないか。また、事務局から何かあるか。
事務局	<p>次回の健康まつりについて、情報提供。</p> <p>次回の健康まつりの実施日は例年通り 4 月 29 日で、まだ決定ではないが今年度と同様の開催となる予定。また、健康フェスタのサテライト会場としては、グリーンシティケーブルテレビやイトーヨーカドー等が想定される。</p> <p>実行委員会は、1 月を予定している。会議に向け、12 月下旬頃までにアンケートを送付予定で、参加意向や実施内容、準備物品、方法等について、各団体で検討いただきたい。</p> <p>1 月の会議の際は、より詳しく協議する予定で、その後は個別で協議を図っていく予定となる。</p>
会長	(他意見はない) 閉会とする。